

ビルトインコンロ AVANCE (アバンセ) が
一般社団法人日本ガス協会の主催する技術大賞・技術賞で「2020年度 技術大賞」を受賞

株式会社パロマ（愛知県名古屋市/代表取締役社長執行役員：中島真也）は、大阪ガス株式会社（大阪府大阪市/代表取締役社長：本荘武宏）との共同開発により、2019年6月に発売したガスビルトインコンロ AVANCE（アバンセ）が、一般社団法人日本ガス協会が主催する技術大賞・技術賞において、「2020年度 技術大賞」を受賞したことをお知らせいたします。これは、ガス事業の発展に顕著な功績のあった独創性や発展性に富む画期的な技術に対して、毎年表彰が行われているものです。



AVANCE アバンセ

ガスコンロを起因とする事故として、調理中の炎が袖口などに引火することによる着衣着火事故があります。これまでに、中火点火機能などによる対策で事故件数は減少※1 してきているものの、依然として同様の事故は発生しています。そこで、ガスコンロによる着衣着火事故をさらに低減し、安心して調理を楽しんでいただける商品として、業界初となる「エリアセンサー※2」を搭載したガスビルトインコンロ「AVANCE（アバンセ）」を開発しました。

コンロ手前に新たに設置したエリアセンサーが、天板から約 11 cm 程度以下の間に、手前から腕や袖口などがコンロバーナーに近づいたことを検知すると、音声案内とともにコンロの火力を自動的に調整することにより、着衣着火のリスクを低減させます。検知はコンロ手前に扇状に配置した 3 か所計 9 つの赤外線式の測距センサーで行っています。火力の調整は、使用中の火力や検知した高さなどにより細かく設定しており、特に最大火力での使用中に約 7~11 cm で検知した場合には、安全の観点から一旦最小火力まで絞るものの、調理性を損なわないために最大にならない程度（最大火力を 5 とすると 4。この高さで火力 4 ならば着衣着火のリスクは低いとされる）までの火力を戻します。安心と使い勝手の両立を目指した制御です。

※1：独立行政法人 製品評価技術基盤機構（NITE）の報道発表資料による。

※2：エリアセンサーは大阪ガス株式会社の登録商標です。

以上

本件に関するお問い合わせ先

株式会社パロマ 広報室 : 052-824-5251 (直通)

内容は発表時のものです。ご覧になった時点で、最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。